

まちライブラリープラザ 『ひといき』オープンまで

がん情報を身近な生活に
まちの中に ちいさな図書館

視覚・聴覚障害者センター

- 見えない、見えにくい人
- 聞こえない、聞こえにくい人

センターでは ボランティアを養成
して 情報を提供しています

見えない見えにくい方の
本のバリアフリー

- 点字の図書 → さわって読む

墨字を点字に変換。

- 声の図書(デージー)

内容は

大人の小説が多い



必要とされる情報にこたえるため
には どうしたらよいか

こんな時は

話題の映画 昔見た映画 家族とテレビを
見たい

- 講演会にも興味がある
- 本の内容についても
- 病気関係の情報を自分で調べたい
- まんがが読みたい
- 子どもに絵本を読み聞かせたい

演劇・映画のバリアフリー

- 演劇・映画は聞いているだけでは見えにくい人には理解ができない。



状況を説明したり、動きを解説する案内などの音声解説。また、映像に字幕があれば見えにくい・聞こえにくい人でも楽しめる。

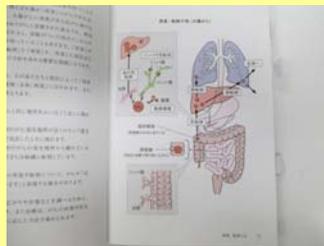
解説や字幕のシナリオも配慮が必要です。

製作について

ボランティアと製作する点字図書 録音図書



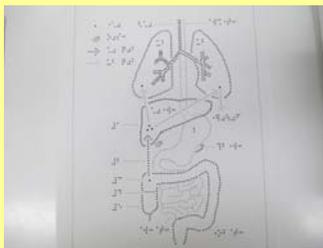
人体図の触図と音声



原本

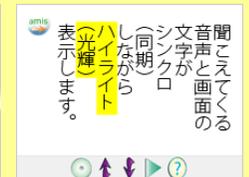
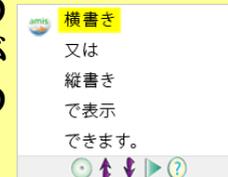


点字プリンターで、点字を打ち出す



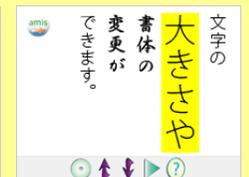
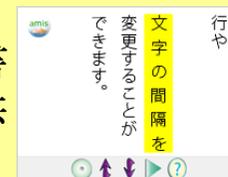
マルチメディアデイジー

視覚障害者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のためのデジタル図書です

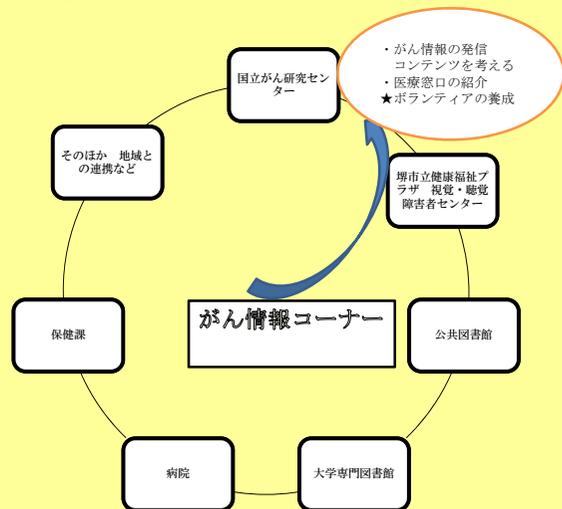


自分用にカスタマイズができます

現在多くは教科書などがこの形で提供されています



「がん」の情報を、高齢者や視覚障害者に 生活の場の中で届けていく体制づくり



コーナーの予定場 プラザ4階交流広場内



本棚と本が届きました 準備中のひといき ボランティアさんたちと

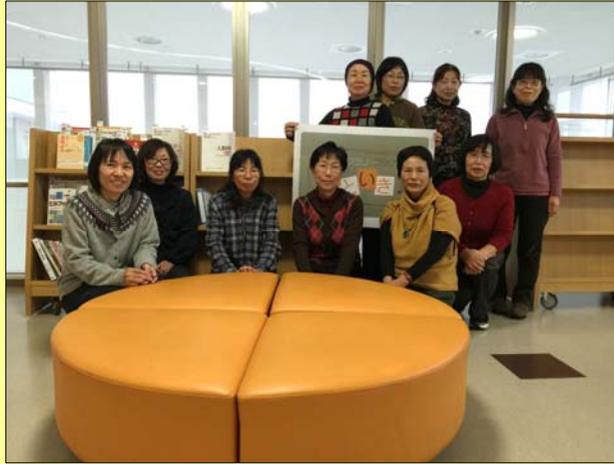


2014年12月4日

ロゴマークとキャラクター



準備に忙しい毎日
ひとりひとりのちからで



オープン前日
看板づくりも余念なく



レイアウト完成



本棚には がん関係の図書や
パンフレットが並んでいます



がん情報コーナー 『ひといき』 今日 オープンしました

水・金・土 10時から16時まであいています

市内在中在学在勤のかたには 貸出も致します



抹茶のサービス中
この後、16時まで